

2009年1月31日(土) 15:00~18:20

東洋大学6号館1階第3会議室

日本パーソナリティ心理学会第90回常任理事会議事録

出席：杉山、藤田、荒川、北村、渡邊、浮谷、小塩、佐藤、川野、事務局：加藤

欠席：有光、中村、菅原、松田

大会主催校：欠席

報告事項および審議事項

1 2009年学会運営方針(杉山理事長)

以下のような事柄に関する方針が報告された。

- (1) 新規定に基づく役員選挙
遺漏なく実施し、速やかに情報公開を求める。
- (2) 日本心理学会諸学会連合
連合の議事録を検討し、次期理事長に引き継ぐ。
- (3) 財源改革案の検討
機関誌の電子化を検討、議論したい。

2 各種委員会報告

(1) 機関誌編集委員会(渡邊担当常任理事)

①編集委員会の開催状況

第17回大会期間中の11月16日に拡大編集委員会を開催し、新旧編集委員の交代を行った。

②第17巻2号の印刷状況について

3月発行予定である。掲載論文は以下の11本(原著6, 資料2, ショートレポート3)。

掲載番号	審査番号	種別	題目	筆頭者	受稿	受理
17-2-1	A-168E	原著	希死念慮者へのメッセージにみる、自殺予防に対する医師の説明モデル	川島大輔	2007.10.23	2008.6.11
17-2-2	A-172E	原著	日常ストレスが抑うつ傾向に及ぼす影響と自己価値の役割についての縦断研究	西野泰代	2007.11.11	2008.6.24
17-2-3	A-183E	原著	恋愛関係が大学生に及ぼす影響と、交際期間、関係認知との関連	高坂康雅	2008.2.22	2008.7.15
17-2-4	A-173E	原著	愛着機能尺度(Attachment Function Scale)作成の試み	山口正寛	2007.11.30	2008.8.4
17-2-5	A-187E	原著	社会的比較が学業成績に影響を及ぼす因果プロセスの検討—感情と行動を媒介にして—	外山美樹	2008.4.9	2008.9.16
17-2-6	A-157E	原著	日本語版パラノイア・チェックリストの因子構造および妥当性の検討	山内貴史	2007.8.1	2008.9.29
17-2-7	B-37E	資料	刑事事件の判例における「性格」の使用の実際	荒川歩	2007.11.26	2008.6.24
17-2-8	B-A-179E	資料	女子青年における進路選択時の親子間コミュニケーションとアイデンティティとの関連	高橋彩	2008.2.11	2008.8.11
17-2-9	S-122E	ショートレポート	抑うつ者に見られる思考抑制時の認知資源の不均等な配分	服部陽介	2007.12.18	2008.6.24
17-2-10	S-118	ショートレポート	Kretschmerの気質タイプとJungの心理学的タイプ	佐藤淳一	2007.10.10	2008.8.1
17-2-11	S-126E	ショートレポート	自我漏洩感の体験率における個人差を説明するパーソナリティ要因の検討	星野貴俊	2008.2.26	2008.8.11

③第17巻3号の編集状況について

第17巻3号の掲載論文を以下の14本（特集原著1本，原著3本，資料4本，ショートレポート6本）に決定した。6月頃の発行を予定している。

審査番号	種別	題目	筆頭者	受稿	受理
S-129E	ショートレポート	高校生の友人関係における問題と主張性との関連	渡部麻美	2008.5.12	2008.10.2
S-128E	ショートレポート	児童用多次元共感性尺度の信頼性・妥当性の検討	長谷川真里	2008.4.8	2008.10.10
S-125E	ショートレポート	共感的羞恥と心的距離	桑村幸恵	2008.2.4	2008.10.23
B-40E	資料	対人恐怖傾向の要因としての自己愛的脆弱性、自己不一致、自尊感情の関連性	上地雄一郎	2008.4.15	2008.11.10
A-174E	原著	潜在的・顕在的自尊感情と仮想的有能感の関連	小塩真司	2008.1.7	2008.11.26
A-151E	特集原著	「自己の二重性の意識化」としての自我体験	清水亜紀子	2007.5.1	2008.12.8
A-180E	原著	抑うつと私的自己意識の2側面に関する縦断的研究	高野慶輔	2008.2.12	2008.12.8
S-133E	ショートレポート	社会的スキルの欠如がストレス反応に及ぼす影響	岡村寿代	2008.8.11	2008.12.8
A-162E	原著	学校組織特性とソーシャルサポートが教師バーンアウトに及ぼす影響	貝川直子	2007.9.4	2009.1.4
B-35E	資料	対人的な文脈における自己の多様性と精神的健康の関連	上出寛子	2007.7.12	2009.1.4
B-43E	資料	抑うつの反すうに関するポジティブな信念の確信度と抑うつの反すう傾向との関連性	長谷川晃	2008.7.15	2009.1.13
S-138E	ショートレポート	2種類の自己愛と自尊心、対人不安との関係	落合萌子	2008.10.3	2009.1.16
B-A-188E	資料	パーソナリティ、日常的出来事と主観的幸福感との関連	門田昌子	2008.5.1	2009.1.16
S-127E	ショートレポート	対人場面におけるあいまいさへの非寛容と情報処理スタイルおよび精神的健康の関連性について	友野隆成	2008.4.8	2009.1.17

(2) 経常的研究交流委員会（北村担当常任理事）

年度内に以下のようなシンポジウムを企画していることが報告された。

「写真投影法（Photo Projective Method: PPM）による社会的認知・感情の測定」
写真家の野田さんに講演を依頼する。

(3) 広報委員会（荒川委員長）

①新委員

木村文香（江戸川大学）、水野邦夫（帝塚山大学）、伊藤君男（東海学院大学）
上記委員が承認された。

②学会企画

*ヤングサイコロジストプログラム：参加者は17名であった。

*キャリアパス企画：若手研究者を中心に20名ほど参加した。

③ウェブアクセス数

*11月27日-1月27日でトップページに3,953アクセス

④新企画

*「社会の中のパーソナリティ」

一般の人々が持っているパーソナリティに関連する疑問について、理事の先生方に答えていただくことを企画している。4月からの隔月掲載をめざしている。

*新企画「キャリアパス支援」

APAのキャリアパスサイトに倣って、パーソナリティ心理学者のキャリアパスの多様性を促進し、かつ社会におけるパーソナリティ心理学者の有用性を紹介するページの作成を検討している。

(4) 国際交流委員会（小塩委員長）

第17回大会の内容がARPのニューズレターに掲載される予定である。

次回大会の企画を検討中である。

(5) 選挙規程委員会（浮谷担当常任理事）

特になし。

(6) 大会活性化委員会（川野担当常任理事）

第17回大会発表賞についての報告があり、口頭発表とポスター発表との割合に問題がないかどうかなどの説明がなされ、2名受賞案、6名受賞案が提示され、以下の6名が受賞の対象となり承認された。

阿部美帆「自尊感情の高さおよび変動性の2側面と自尊感情低下後の対処行動」

小塩真司「二分法的思考尺度の作成」

守谷 順・丹野義彦「内因性・外因性注意における社会不安の影響」

赤坂瑠以・坂元 章「携帯電話の使用が親子のコミュニケーションに及ぼす影響」

大隈尚広・大平秀樹「サイコパシー特性が不公正に対する感受性に及ぼす影響」

友田貴子・小林佳央「抑うつ気分からの立ち直りに関する研究」

3 日本心理学諸学会連合（理事長）

これまでの日本心理学諸学会連合で行われてきた話し合いについて、配布資料とともに説明がなされた。第3回資格員会で、日本心理学諸学会連合は二資格一法案を支持することが報告された。第2回心理学検定は8月23日に実施し、全国8会場となることが報告された。

心理学検定局員として、任期2年（4月1日より）として、浮谷常任理事を推薦することにした。

4 臨床発達心理士関係

①認定運営機構

②資格認定委員会

5 選挙管理委員会（首藤担当常任理事）

選挙管理委員の構成として、浮谷選挙規程委員会に、加藤事務局長を加え、委員構成は首藤選挙管理委員会長に一任することが承認された。また、冒頭での理事長挨拶での迅速かつ適切な選挙運営が望まれる旨の話が理事長からあった。

6 事務局報告（加藤事務局長）

(1) 新入会報告・審査

昨年12月までの新入会希望者7名 メール会議にて承認済み

本年1月までの新入会希望者5名 学生会員1名、院生会員2名、一般会員2名 メール会議に回すことになった。

(2) 退会希望者

八木俊夫（一般会員）、若林和直（一般会員）、新田静枝（院生会員）

(3) 会勢報告

賛助会員1名、名誉会員6名、一般会員552名、院生会員276名、学生会員2名 計837名

(4) 国際文献との契約

2009年度契約書（案）が提示され、契約書の内容について、国際文献から担当者がきて、説明がなされた。2008年度の契約との相違点は、原簿管理費用が10万円から11万2千500円に値上がりした点、科学研究費補助金成果公開促進費3万円（本学会から請求がなされた場合のみ）の項目が追加された点である。

なお、国際文献からの助言には、原簿管理や選挙を電子化するシステムなどに関する説明もあり、検討事項になった。

国際文献との契約が承認された。

(5) 議事録

①第88回常任理事会議事録 承認された

②第17回理事会・第89回常任理事会合同会議 承認された

7 第18回大会報告（代理報告：加藤事務局長）

以下のような予定であることが報告された。

2月末 大会ホームページの設置、連絡用メールアドレスの取得

5月中旬 第1号通信の発送

7月10日 自主企画の申し込み締め切り

7月31日 大会参加、発表申し込み締め切り

8月28日 発表論文集原稿の提出期限

10月下旬 大会プログラムの発送

8 その他
なし

次回は4月25日15:00から東洋大学にて